

ものがたりシート

自分のものがたりをいじりよからいじりよまで書きまじりよ。

タイトル

ラセギのロベルダのおうちさがし

ときわし音

作

げんざいの二〇二四年四月
四日、道ばたにラセギのロベルダ
がおきざりにされていま
した。ロベルダは高くと
ぶのがじょうずなラセギ
ギでした。

ラセギのロベルダが言
いました。

「こまったな、こまったな
おうちがなくてこまった
な。」

とロベルダが言いました。
でもおうちはどこにも
ありません。
そこで、ロベルダはすむと
ころをさがすことにし
ました。

まず、ロベルダは、みなみ
の海へむかいました。
ところが、海にぽんとた

ているけんやは、るすで入れ
ませんでした。

つぎに、ロベルダは、きたの
とんがり山に行きま
した。

ところが、家がらもなくもどろ
うとしても、ゆきの山ができ
てもどれません。

「やむくてこごえちゅう。こん
なとき、みなみにすぐ行け
ればな。」

「どうしたんじゅう、元気がな
いぞ。」

とんがり山にきていたタビイ
先生とースむすめのリッラちゃ
んです。ロベルダの話聞いた
リッラは言いました。

「町はずれに私たちの家があるわ。
そこでいっしょにくらしましょう。」
ロベルダとリッラちゃんは、リッラちゃ

の家をめざして、たんけん
に出かけました。ところが、
道には大きな岩がころ
がっていて、とおることがで
きません。

「ボクにまかせて。ちゃんと
つかまってよ。」
ジャンプがとくのなロベルダの
おかげで、ずんずん前にす
すむことができました。

ところが、せいこの「石を
どかしたとき、おにがどび
だしてきました。

「おれは、なぜなぞおにだ。
むずかしいなぞなぞを出して
みる。おれがこたえられなかつた
らとめてやる。」

「ここはなぜなぞ名人のリッラ
ちゃんのだばんです。

「ピカピカするものなんだ、
ボコボコするものなんだ。」

「なんたりのなんだいだいいんさまに
おこられる。ひゃあー。」

なぜなぞおにはひめいをあげ
ながら、とけてしまいました。

そして、なぜなぞおにがとけた
ところに、タベイ先生とリッ
ラちゃんの家が見えて
きました。

「うわあ、これでぼくの家が
できるとんだー。」

ようやくロベルダは四かいだ
ての一けんやにありつけたので
した。ロベルダは、家に自分のや
をつくり四かいだての一けん家
にみんなでくらししました。
めでたし。めでたし。